

チーム三菱ラリーアート、『トライトン』3台でアジアクロスカンントリーラリー2026に連覇を狙い参戦 ～第47回バンコク国際モーターショーで参戦車両を発表～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）が技術支援するチーム三菱ラリーアートは、本年8月にタイで開催される第31回アジアクロスカンントリーラリー（以下、AXCR）2026にピックアップトラック『トライトン』3台で参戦。第47回バンコク国際モーターショーにおいて、新カラーリングを纏った『トライトン』の参戦車両（改造クロスカンントリー車両＝T1仕様）を発表しました。

三菱自動車はこれまでもラリー参戦を“走る実験場”として、人とクルマを鍛える重要な開発フィールドと位置づけており、今回も過酷な環境での実証を通じて商品開発力の強化を図ります。



2026年参戦車両

チーム三菱ラリーアートは2025年、動力性能を強化して悪路走破性にも磨きをかけた『トライトン』の3台体制で臨みました。エースドライバーのチャヤポン・ヨーター選手はleg 3で総合首位に躍り出ると、leg 5で深いぬかるみにスタックする等もありながらも、攻めの姿勢を崩さずにそのまま首位を維持し、2位と約7分差という接戦を制して、3年ぶり2度目の総合優勝を果たしました。AXCR2026は、6日間をかけてタイ国内を約2,000km走破する予定です。ライバル各車も車両性能を強化する中で、今回の『トライトン』はエンジン、足回りなど各部の熟成を図ってポテンシャルをいっそう高め、万全の状態です。

チーム三菱ラリーアートは、タイのタントスポーツが運営し、三菱自動車から増岡 浩が総監督として参画、開発部門のエンジニアが参戦車の開発を行うとともに、競技期間中はチームに帯同してテクニカルサポートを行います。

ドライバー/コドライバーは、2022年、2025年大会で総合優勝を果たしたチャヤポン・ヨーター/ピーラポン・ソムバットウォンを筆頭に、2025年大会でも日本人ペア最上位の5位に入賞した田口 勝彦/保井 隆宏、2025年大会で2台のサポートを務め

た小出 一登/千葉 栄二を引き続き起用します。

また第 47 回バンコク国際モーターショーでは、AXCR2026 に参戦する新しいカラーリングの『トライトン』を公開しました。今回のデザインは、世界ラリー選手権やダカールラリーで数々の勝利を収めてきた『ランサーエボリューション』や『パジェロ』のラリー車から着想を得た力強いレッドカラーを前面に押し出しました。ラリーカーが巻き上げる砂塵を想起させるデジタルサンドストームや RALLIART ロゴは、チームの象徴として前回モデルから継承され、車両前方から後方に向かって跳ね上がる配置とすることで、三菱自動車のモータースポーツへの揺るぎない情熱を表現しています。

チーム三菱ラリーアート 総監督 増岡浩のコメント

「昨年、チャヤポン選手は、毎日のレグを大きなミスなくコンスタントに上位でフィニッシュし、3 日目に総合首位に立ちそのままリードを保って総合優勝を果たしました。『トライトン』の信頼性の高さに加え、優れた操縦性と走破性で過酷なステージを思い通りに走りきることができ、極悪路で苦戦を強いられた場面でもチームメイトのサポートで乗り切りました。また、田口選手は大会で最長の競技区間となるレグ 5 でトップタイムを記録し、『トライトン』の戦闘力の高さを示すことができました。マシンはキープコンセプトで熟成を図っており、昨年同様の万全の体制で臨みます。今大会は、チャヤポン選手、田口勝彦選手で 1-2 フィニッシュを目指します。」

1. 「チーム三菱ラリーアート」チームプロフィール

- 総監督：増岡 浩（三菱自動車）
- チーム代表：シャユット・ヤンピシット（タントスポーツ）
- テクニカルディレクター：コーポン・アマータヤクン（タントスポーツ）

[出場ドライバー/コドライバー]

ドライバー：チャヤポン・ヨーター
出身：タイ・ウドーン タニ
生年月日：1987 年 8 月 16 日（38 歳）
略歴：タイ国内の数多くのラリーやレースで活躍中。
AXCR では、2022 年、2025 年の二度、総合優勝を飾っている。丁寧で正確、さらに車両を労わる“壊さない速さ”を持つドライバーとして定評がある。
コドライバー：ピーラポン・ソムバットウォン



ドライバー：田口 勝彦
出身：日本・岡山県
生年月日：1972年2月7日（54歳）
略歴：FIA アジアパシフィックラリー選手権のチャンピオンを2度獲得するなど、海外でも活躍する国際的なラリードライバー。AXCR2025でも日本人ペア最上位の総合5位の成績を収めた。
コドライバー：保井 隆宏



ドライバー：小出 一登（三菱自動車）
出身：日本・愛知県
生年月日：1979年6月19日（46歳）
略歴：三菱自動車のテストドライバーとして、これまでに『パジェロ』や『ランサーエボリューション』等、数々の新型車の試験を担当。現在ではテストドライバーの運転教育インストラクターや国内外イベント等でデモンストレーションドライバーを務める。
コドライバー：千葉 栄二



大会概要

AXCRは熱帯雨林、ジャングル、泥濘路、河川渡渉、山岳区間など、多彩かつ厳しい路面を走破するアセアン最大規模のクロスカントリーラリーで、車両性能とドライバー/コドライバーの総合力が試されます。今年はタイを舞台に8月9日（日）にタイ湾の東海岸に位置し、有数の観光地であるパタヤでのセレモニアルスタートによって開幕します。翌10日（月）から本格的な競技がスタートし、北上した15日（土）にタイ北部の交通の要所であるピッサヌロークでゴールを迎えます。総走行距離は約2,000kmを予定しています。

<AXCR2026 公式サイト>

https://asiacrosscountryrally.com/index_ja.html

<ラリーアート公式 SNS>

X：https://x.com/ralliart_jp

Instagram：<https://www.instagram.com/ralliart.official/>

以上